

mFOLFOX6 を受けられる

○心身共に安定した状態で大腸癌の治療が受けられ、順調に経過する

説明医師

様へ

(この用紙は、入院時必ずご持参ください) ○退院の準備が整い早期に社会復帰できる

説明看護師(外来)

看護師(病棟)

月日	月 日	月 日	月 日	月 日				
経過	入院当日		治療 1 日目		治療 2 日目		治療 3 日目 (退院日)	
目標	○心身共に安定した状態で治療が受けられる		○副作用の出現がない ○心身共に安定した状態で治療が受けられる					
検査	身長と体重を測定します							
食事	食事の変更を希望される方は 早めにお知らせください						夕方退院の方は昼食があります	
	朝食は 自宅で							()
処置・観察	リストバンドを装着します		点滴 (ポート) の針をさします 点滴の針を入れている箇所の観察をします		点滴の針を入れている箇所の観察をします		点滴の針を入れている箇所の観察をします 点滴が終了したら針を抜きます 退院時にリストバンドを外します	
			状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります					
注射・内服	持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください		以下の点滴を行います (約 3 時間) 1) 制吐剤 2) レボホリナート 3) オキサリプラチン (2 と同時滴下) 4) フルオロウラシル 5) フルオロウラシル トレフューザーポンプに変更 約 46 時間					
行動	運動制限はありません							
	シャワーは可能です (週 3 回、病棟毎で日が異なります)							
説明	必要時、リハビリ科の診察があります							
	医師より説明 (外来または入院時) ・治療計画について ・化学療法について 看護師より説明 ・入院生活について ・化学療法について 薬剤師より説明 ・使用薬剤について ・持参薬確認		看護師より説明 ・点滴投与中の注意点について				医師より説明 ・退院後の治療計画、療養上の留意点について 看護師より説明 ・退院後の療養生活について ・次回受診日時等について	

* 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

08-Z51-16

2024.1.29 版

京都第一赤十字病院